

エネルギーセミナーin 東京

～大学生と日本のエネルギー・原子力のこれからを考える～

第1部 13:35～14:20 基調講演

「我が国の原子力発電を取り巻く状況」
京都大学 教授 黒崎健氏

今年度はエネルギー基本計画が改訂される見込みです。日本のエネルギー政策や原子力発電の位置づけ、今後の方向性について、京都大学の黒崎先生にお話を伺います！



黒崎 健氏
京都大学
複合原子力科学研究所 所長・教授
総合資源エネルギー調査会
電力・ガス事業分科会
原子力小委員会 委員長

第3部 15:40～16:30 トークセッション

「今後の日本のエネルギー政策は？
原子力発電の将来はどうなる？」

黒崎先生、学生をパネリストに、今後の日本のエネルギー政策や原子力発電の将来について参加者の皆さまと一緒に考えます。

会場

東京理科大学 神楽坂キャンパス 1号館 17階 記念講堂



JR総武線、
有楽町線・東西線・南北線、
大江戸線「飯田橋」駅下車、
徒歩5分
会場アクセスは
QRコードからも
ご覧いただけます！



お申込み方法

QRコード、または、メール、お電話でお申込み下さい

【申込締切：11月6日(水)】

WEB申込み



メール申込み

seminar01@jaero.or.jp

※件名に【東京セミナー】と記載ください。

電話申込み

03-6891-1572
(平日10:00-17:00)

2024年 **11月10日(日)**
13:30～16:30 (開場 13:00)

会場定員:100名 先着順・参加費無料
オンライン参加もできます

第2部 14:20～15:20 学生発表

・柏崎刈羽原子力発電所の視察での気づき
・地元の方、東京電力HDの想いを聞いて
・グループワークを通して考えたこと 等
東京理科大学・早稲田大学の学生

9月に東京理科大学・早稲田大学の8名の学生が新潟県柏崎市・刈羽村を訪れました。柏崎刈羽原子力発電所の視察や、地元の方や東京電力HDのお話を伺い気づいたこと、学生同士のグループワークで考えたことを発表します。

『見て』

柏崎刈羽原子力発電所の
安全対策を視察しました！



『聞いて』

柏崎は原子力発電所を誘致し、首都圏へ電気を供給してきたエネルギーの街です。地元 柏崎市の方にはエネルギーに対する想いについて、東京電力HDからは事業者の取組についてお話を伺いました！



『考えて』

各大学2名ずつに分かれた4人ずつのグループで
・今後の電源構成、原子力発電の利用について
・発電所や村内・市内の視察、地元の方のお話での気づき
・柏崎刈羽原子力発電所の再稼働の条件と課題
の3つのテーマでグループワークを実施しました！



主催：一般財団法人 日本原子力文化財団

協力：電気事業連合会、東京理科大学

問合せ：Tell 03-6891-1572 Mail seminar01@jaero.or.jp